

Otemae Winds



[大手前ウインズ]

No.48
2026年3月



Special Contents

Create! [創造力を解き放て]

OTEMAE BLEND COFFEE

オリジナルクラフトビール BEO (ベオ)

映像制作に取り組む学生チーム Sfida (スフィダ)

Join! [楽しい仲間と集結]

西宮夙川キャンパス バスケットボール部

大阪城キャンパス スポーツ部

Eat! [美味しさを元気の源に]

夙川エリア・大阪エリアのグルメスポットご紹介!

おすすめ学食! お手ごろ価格で美味しく食事するならココ!

Close up! それぞれの挑戦

好きなことから生まれた将来の夢を多彩な学びで実現!

大手前大学 建築&芸術学部 3年生 長田 光誠

専門性を高める学びで「なりたい自分」に近づきたい!

大手前短期大学 歯科衛生学科 1年生 岩永 紗玲

Create!

「創造力を解き放て」

与えられるだけじゃ物足りない！自分たちの手で新しい何かを創り出してみたい！
そんな想いを実現できる、さまざまなチャンスに満ちたOTEMAEライフ。
自らのアイデアと感性を思う存分に発揮しよう。

学生がプロデュース！

現代社会学部・海老良平教授の「観光ゼミ」では、地域社会と連携しながらさまざまな企画やモノづくりに挑戦！
そのなかで、OTEMAEオリジナルの商品が誕生しました。



モノづくりの
全プロセスを体験！
社会で活躍するための
基礎力を養おう。

軽やかで飲みやすい浅煎りと、香り高く
コクのある深煎り。どちらもオススメ！



OTEMAE BLEND COFFEE

西宮の人気コーヒー店とのコラボレーションで オリジナルブレンドの開発に挑戦

西宮夙川キャンパスのある阪神間エリアを盛り上げようと、地域に愛されている珈琲文化に着目。西宮市苦楽園に本店があるTAOCA COFFEEとのコラボで、大学オリジナルコーヒーの開発プロジェクトに取り組みました。制作にあたっては、コーヒーのコンセプト作りからブレンドの調合まですべてゼミ生が考案し、深煎りと浅煎りの2種類のドリップバッグコーヒーが完成！地域のイベントやネットを通じて販売しています。



オリジナルクラフトビール BEO(ベオ)

地元のビール醸造所との出会いから 若者に合ったスタイルの フルーティで爽やかなビールが完成

毎年、観光ゼミで企画・制作している観光情報冊子「OTEMAE TOURISM TIMES」。その取材で生まれた西宮のクラフトビール醸造所『Heal Soul Brewery』とのご縁をきっかけに、オリジナルビールの開発がスタートしました。ビールの製造工程や風味の決め方などの講義を経て、学生たちが若者に合ったスタイルの味やネーミングなどを検討し、醸造所の全面協力によって完成。新しい“地元の顔”となる美味しいビールが誕生しました。



建築&芸術学部 非常勤講師・
江藤政行先生の協力のもと、
ゼミ生たちのアイデアを形に
したラベルデザイン。

自分たちの考えが
「商品」という確かな形に！
それが大きな自信になる。





人の心を動かす
映像作品を創りたい！

映像制作に取り組む
学生チーム

Sfida (スフィーダ)

大学初となる話題のコンペ参加に向け 学生チームを結成

演劇部に所属し映像制作に興味のあった奥藤さん。48時間でショートフィルムを創り競い合う話題のコンペティション『48Hour Film Project-Osaka(48HFP)』の話を聞き、「やってみたい!」と行動開始。学部や部活の垣根を超えて広く仲間を募り、映像制作チーム「Sfida(スフィーダ)」を立ち上げました。「学部や学年の枠を超えてクロスオーバーできるのが大手前のおもしろさ。スフィーダは、イタリア語で“挑戦”を意味します。多様な個性の映像好きが15人集まって、初のコンペ参加に挑みました」。

制約があるからおもしろい
困難に立ち向かってこそ
学び成長していく



48HFPでは、脚本・撮影・編集まで、すべての映画制作の過程を48時間以内で行うのがルール。「制約が多く、難しく困難だからこそ、やりがいがあり学びもあった」と奥藤さん。「例えば想定していた撮影条件が崩れた時も迷っている時間はなし。すぐに次の行動に移る柔軟な思考と決断力、行動力が求められます。時には意見を闘わせ、助け合い力を合わせて完成させた作品は、なんと、初参加でありながら学生賞とジャンル賞にノミネートという快挙を果たしました。



今回お話を
伺ったのはこの方！

大手前大学 国際日本学部 3年生
奥藤 詩織 さん



次なる挑戦は
じっくりとこだわって創る
大学のブランドムービー



結成当初の目標を果たしたスフィーダですが、早くも次なる挑戦が始動中。次は、大学のブランドメッセージ「ゆさぶるささる胸を打つ」をテーマにしたブランドムービーに挑みます。「今回はじっくりと時間をかけて、撮影はもちろんのこと、音響や照明、美術に衣裳、そして編集までしっかりとこだわりたい」と意気込みを語る奥藤さん。でき上がった作品は大学にプレゼンテーションするだけでなく、さまざまなコンペに出品する予定とか。「もっともっと、人に感動を与え、心を動かすような作品を創りたい。私たちの挑戦はまだ続きます」。

バスケット好きも初心者も
みんなと一緒にプレイしよう！

バスケットボール部

大手前大学 建築&芸術学部 3年生
女子バスケット部キャプテン
深谷 百花 さん

今回お話を
伺ったのはこの方！

人数は少なくとも

バスケットを楽しんでいる仲間たち

もともと中学生の時、バスケットボール部だったという深谷さん。大学生活にも慣れてきた2年生の時、ふと思いたってバスケットボール部の見学に行ったそう。「当時、女子バスケットボール部はわずか数名。人数が少なくてもしっかりと練習メニューが考えられていて、バスケットボールを楽しんでいる様子が伝わってきました。そんなメンバーを見ているうちに、やっぱりやりたい！と入部を決意。そして、どうせやるならとことんやろうと、先輩が引退のタイミングで部長を引き継ぎました」。

他部のメンバーとも協力し合って 部活動の魅力を伝えたい

「最大の課題はメンバーを増やすこと。まずはバスケットボール部を知ってほしい」と深谷さん。バスケットボール部単体ではできることが限られてくると考え、バレー部とバトミントン部に声をかけ、共同で球技大会を開催。ゲームを楽しみながら部のアピールを行いました。それをきっかけに体験入部者が増え、1年生男子から「もっと先輩と交流したい」「公式試合にも出たい」という要望も。その声に応えるため男子メンバーとの連携も強化し、男女あわせてバスケット部が盛り上がるようさまざまな取り組みを行っています。



もっとたくさんの仲間たちと 楽しい時間を過ごすために

「部活動は、火曜日16時から(5限がある学期は18時から)・土曜日9時からの週2回、西宮夙川キャンパスの体育館で行っています。今後は女子チーム・男子チームともに部員を増やし、イベントや公式試合に向けた練習など、部員の希望に合わせて活動を充実させていきたいですね」。そんな深谷さんは、引き続きスポーツイベントを通して部をPRしていく予定だとか。「バスケットボール経験者、バスケットボールが大好きな人はもちろん初心者も大歓迎! ぜひ、一緒に練習やイベントを楽しみましょう」。



思い切り体を動かして
心と体をリフレッシュしよう!

スポーツ部

大手前大学 国際看護学部 2年生
スポーツ部キャプテン

田口 莉子 さん

今回お話を
伺ったのはこの方!

学年を超えたつながりが欲しい! そんな思いから誕生したスポーツ部

将来、助産師になって途上国の出産・看護に携わりたいという夢を果たすため、国際看護学部で専門教育に打ち込む田口さん。充実した学びの環境に満足しているものの、ひとつだけ残念だったのが、大阪城キャンパスにクラブやサークルがなかったこと。「看護学も栄養学も、専門性が高いぶん勉強も大変です。だからこそ先輩のアドバイスや体験談が聞きたい! そこで、学年を超えて交流できる場をつくりたくて、誰でも参加できるスポーツ部を立ち上げました」。

一人ではできないことも、仲間と力を合わせることで
大きな力が生まれ、より楽しいことができるもの。
学部を超え、学年の垣根を超え、新しい仲間と出会うとき、
きっと今までにない世界が広がっていくはず。

前例のない取り組みに 先生方も全力でバックアップ

まずは、クラブ設立に必要な人数を確保するため、バトミントン大会を開催。前例のない取り組みに先生方も全力でバックアップ。大会には多くの学生に加え先生方も参加し、大いに盛り上がりました。その結果、入部希望者が集まってスポーツ部が誕生。「その後も学外のフットサル大会に出場したり、冬にはスノーボード遠征、春には新入生を対象に運動会をするなど楽しい企画を次々と実行。現在では男女あわせて約50名のメンバーが活動中です」。

無理なく、好きな企画に挑戦! 楽しい交流で人の輪を広げよう

「活動は月に1〜2回。無理のないよう、好きな企画に参加していくスタイルです。忙しい勉強の合間に思い切り体を動かして、仲間と笑い合ってリフレッシュ。学年や学部を超えて何でも相談し合える友達がたくさんできて、それがまた学びへのモチベーションにつながっています」と田口さん。定番のバトミントン大会、フットサル大会に加え、今年はマリンスポーツにも挑戦予定とか。「楽しい交流をきっかけに、人のつながりがどんどん広がるとうれいですね」。





Shukugawa Area

あじさいにかたつむり

ロールケーキやクッキーなどの焼き菓子は、特別な素材ではなく「配合」にこだわり、季節ごとに焼き時間や温度を調整し素材の魅力を引き出しています。店内は会話と笑顔が行き交う、温かな雰囲気です。

住所／兵庫県西宮市相生町6-4エメ夙川1F
営業時間／10:00～18:00(なくなりしだい終了)
定休日／水曜日 (火曜日不定休) 臨時休業あり
TEL／0798-74-5377



住所／兵庫県西宮市羽衣町7-26
ミズキアルベジオ夙川 1F
営業時間／9:00～18:00
定休日／木曜日
TEL／0798-36-5431

Shukugawa Area

和菓子屋 菓一條

お菓子づくり一筋に200年の伝統を守り続ける、老舗の和菓子屋さん。使用する食材はこだわり抜いた上質なるものを厳選し、あんこは北海道産の大納言小豆100%で、店内でいねいに作ります。朝食に「小倉トーストモーニング」はいかが？

プロフェッショナルのこだわりが感じられるお店ばかり。
大学周辺を散歩して自分だけの
お気に入りを見つけるのもgood!



Shukugawa Area

N Bagel Ashiya

阪神芦屋駅とJR芦屋駅の間にある、本格派ベーグルのお店。兵庫県産の小麦粉を100%使用した「むぎゅむっちり食感」と、定番から日替わりまで豊富な種類が大好評。人気の「きなこ」や「塩バター」など、ここでしか味わえないベーグルを楽しもう。



住所／兵庫県芦屋市茶屋之町6-9
HAPPY BIRTH 茶屋 1F 101
営業時間／10:00～18:00(完売次第閉店)
定休日／火曜日・水曜日
TEL／0797-69-8877

おすすめ学食！

お手ごろ価格で 美味しく食事するならココ！

西宮夙川キャンパス学食

e's Kitchen

男子学生の利用が多い西宮夙川キャンパスの学食では、栄養バランスと同時にボリュームたっぷりのメニューをご用意。「日替わりランチ」はメインディッシュにご飯と汁物付きで400円ととってもリーズナブル。そのほか、麺・丼メニューの「バラエティ(350円)」や、サラダ、デザート、ポテトフライやコロッケといったスナック(各150円)など、豊富な種類を揃えています。月に一度、ちょっと贅沢な「スペシャルメニュー(700円)」も大人気！

※価格はすべて税込

日替わりデザート



シェフの
特製デミグラスソースが
美味しい

スペシャルメニュー
手作りハンバーグ



Eat!

「美味しさを元気の源に」

勉強、部活、アルバイトなど、何かと忙しい毎日。
栄養をたっぷりとり、エネルギーをチャージしよう。

キャンパスの周りには、グルメなお店がいっぱい! ぜひ、あなたのお気に入りを見つけてみて。

Osaka Area

PIZZERIA LEON

イタリアから取り寄せた薪窯で焼き上げる、本格ナポリピッツアの専門店。外はカリッと中はモチっとした絶妙な食感で、一度食べたらずみつきに。薄くスライスしたマッシュルームととろーり半熟卵をトッピングした「ピスマルク」は、ぜひ一度は試してみてください!

住所/大阪府大阪市中央区船越町1-2-9 ドエル天満橋 1F
営業時間/11:30~15:00、17:30~22:00
定休日/不定休
TEL/050-5589-4675



Osaka Area

ジョーテラス 55+

大阪城公園内にある、居心地のよいカフェ。国産牛100%のパティを使用したハンバーガーや、新鮮な野菜の手作りサンドイッチをはじめ、店自慢のスペシャルティコーヒーや風味豊かなハーブティなどメニューが充実。大阪城キャンパスから近いのもうれしいポイント。

住所/大阪府大阪市中央区大阪城3-1 JO-TERRACE OSAKA 105
営業時間/9:30~18:00
定休日/不定休
TEL/06-6949-4030



Osaka Area

JTRRD (ジェイティード)

スムージー好きなら一度は訪れてみたい、天満橋駅近くにあるカフェ。もともとクラフト作家だった女性店主が、野菜と果物をベースにカラフルなアートをほどこしたスムージーはカラフルでとてもヘルシー! 季節限定のキュートなスイーツも見逃せません。

住所/大阪府大阪市北区天満3-4-5 タツタビル 1F
営業時間/12:00~17:00
定休日/月曜日・火曜日
TEL/06-6882-4835



チョコプリン

柴漬けを使った
ほんのりピンクの
特製タルタル

日替わりランチ
鶏の唐揚げ南蛮
和風タルタルソース

大阪城キャンパス学食

L's Kitchen

タコライス

女子学生が多い大阪城キャンパスの学食では、新鮮野菜をたっぷり使い、彩りも鮮やかなヘルシーメニューをご用意。「日替わりランチ」「バラエティ」、サラダ、デザート、スナックと、豊富なメニューは西宮夙川キャンパスと同様のリーズナブルなお値段。毎日食べても飽きずに楽しめるよう、見た目にも味わいにもちょっとした工夫を施しています。





好きなことから生まれた将来の夢を多彩な学びで実現!

心の赴くままにどんどん挑戦し
新たな世界を広げていきたい。

大手前大学
建築&芸術学部 3年生
長田 光誠 さん

建築と芸術分野を同時に学べる希少な環境

中学生の時、自由さとカッコよさで夢中になったパルクール。地元
の仲間とサークル『team FLY(チームフライ)』を結成し、動画配
信や大会主催、グッズの企画・販売を行いながら、いつか自分の手
でパルクールパークをつくるのが将来の夢に。建築を学べる大
学を探すなかで、**建築と同時に映像やデザインなど芸術分野の学
びもできる**大手前大学に出会いました。入学後は建築系のほか、
デッサンや映像制作、美術史、会計学など幅広いカリキュラムを取
得。**さまざまな角度から夢を実現するための知識とスキルを身に
つけています。**

興味や交流の輪が広がり成長へ

生活の中心は学業。**学部を超えて学べるから興味の幅がどんどん
広がって、学習意欲がますます高まります。**また、週の3日はダンス
部で活動。大会やライブステージに向け仲間たちと練習する時間
は、自己表現の場としての刺激と楽しさを実感しています。大学以外
では「チームフライ」の活動とアルバイト。その忙しさが充実感にな
り、授業、ゼミ、部活、サークル、バイトなど、**たくさんのコミュニティ
に参加することで得られる経験値や価値観は数え切れないほど。**
毎日が刺激的で、人間的な成長にもつながっていると感じます。



外に飛び出し“現場”で学ぶ

なかでも一番自分自身を大きく変えてくれたのが、建築&芸術学
部・高木舞人准教授のゼミ。姫路市から約18kmの沖に浮かぶ家
島にわたり、現地を調査しながら空き家問題を解決する糸口を探
るというもの。**机上で考えるだけでなく行動することの大切さや世
界が広がっていくおもしろさを経験**できました。作品づくりや
フィールドワークなど、**実践を主体にした学びが本当に楽しいし、
大きなやりがいがあります。**

夢に向かっていろいろな事に挑みたい

やりたいことに貪欲に取り組んできた大学生活ですが、まだまだ
挑戦したいことがいっぱい。宅建資格も取りたいですし、夏休みに
はフランスに行ってルーブル美術館や伝統建築を見たいと考えて
います。卒業したら、いよいよパーク建設の夢に向けて社会での一
歩を踏み出すわけなので、**さらに貪欲に、さらに刺激を求め、い
ろいろなことに挑戦し続けます。**

グッズ企画や デザインにも挑戦!

『チームフライ』のオリジナルTシャツやパーカーは、
すべて自分たちのオリジナル。
設計図面風のオブスタクル(障害物)をモチーフにした
アイテムなど、大学で得た学びをヒントにしながら、
遊び心あふれるモノづくりにつなげています。



専門性を高める学びで「なりたい自分」に近づきたい!

歯科衛生士としてのやりがいを発見 その仕事に向かって突き進む。



大手前短期大学
歯科衛生学科 1年生
岩永 紗玲 さん



国家試験合格100%という学びに期待

歯科衛生士をめざす私が大手前短期大学を選んだのは、まず**国家試験合格率100%※の実績**があるから。その背景にあるていねいでしっかりとした学びと、確かな自信を感じました。そして、**卒業後に歯科衛生士として働きながら通信教育課程を追加することで大卒資格を取得できる**ことも大きな魅力でした。社会に出てからの進路は未知数です。万が一、歯科衛生士以外の道に進んだ時にも、大卒資格が大きな力になると考えたからです。※2024年実績

整った環境と、幅広い経験のチャンス

入学して感じたのは、実習用の設備や機器など環境が整っていること。先生の数も多く、**一人ひとりをしっかりとサポートしてくれま**
す。テスト前にはみんなでワイワイと教え合ったり、集中したい時には図書館内の自習室を活用したり、また、授業以外にも学べるチャンスがいっぱい。異文化を学ぶ国際交流や韓国歯科衛生研修があるほか、児童養護施設でのボランティアなど先生と一緒に学外で学ぶ機会もあります。**学科の枠を超えて交流するなかで、幅広い視野と教養を身につけられる**点が気に入っています。



口腔外科への興味が深まり将来の夢も明確に

基礎を学ぶ1年目で興味が深まったのが口腔外科の分野。歯科医院で活躍するOGの方の話を聞く授業で、歯だけでなく骨格を含め全体的に考えていく視点や難しい症例の数々に大きなやりがいを感じました。特に、解剖学は楽しくて、歯科医療への理解度がますます高まっていくのを実感。入学前は「歯科衛生士になりたいな」という漠然とした希望が、今では**「将来は歯科医療のある病院で働きたい」と、よりいっそう明確な目標**になりました。

2年目からの実践教育に全力で挑む

とはいえ、まだまだ学ぶことは盛りだくさん。2年生からは臨地実習が始まるので、1年で学んだ理論を実践できるよう準備を行っています。まずは、できること・できないことをしっかりと見極めて必要な復習や練習を実施。**不安もあるけど、それ以上にいろいろな現場を見られるのが楽しみ**です。私がめざすのは、何でも相談できる頼れる歯科衛生士。何でも的確に応えられるよう、**幅広い知識とスキルを磨いていきたいです**。

児童養護施設への ボランティアに挑戦!

子どもが大好きな私は、坂本由紀子先生が実施する児童養護施設でのボランティアに参加。
紙人形をつくって子どもたちに虫歯のことや歯磨きを楽しく指導するなど、普段の授業ではできない体験を通して、人とのふれあいやコミュニケーションを学びました。



大手前大学

出展・参加
しました！

EXPO 2025 大阪・関西万博

8月23日(土) 大阪ヘルスケアパビリオン「ミライの食と文化ゾーン」内デモキッチンエリア

学生がヘルシーメニューを披露！

大阪府が主催する「食のDEMO LIVE in ヘルスケアPV」のトップで、健康栄養学部4年生が考案したヘルシーメニュー「きつねうどん」の調理実演と試食会が行われました。当日は2～4年生12名が中心となり調理からプレゼンテーション、試食提供まで実施し、全3回とも試食券配布は一瞬で終了となる大盛況。万博会場で大手食品企業に交ざってのイベント参加は、学生たちの大きな自信と思い出になりました。



きつねうどん



万博試食用
きつねうどん



8月14日(木)～8月19日(火) EXPOメッセ「WASSE」

「わたしとみらい、つながるサイエンス展」で留学生有志が展示ブースをサポート

大手前大学の留学生有志5名が、慶応義塾大学出展「体験価値からインクルーシブを考える～リサイクル材料からできたインクルーシブ遊具～」のブース運営を現代社会学部の竹澤智美准教授が同じグループで研究している関係によりサポートしました。「インクルーシブ」とは何かをテーマに創りだした遊具を体験し、AIインタビューで答えた結果が「みんなの評価構造図」の一部として表示され、自分と他者の感じ方を可視化する参加型の本ブース。サポート留学生は、万博での多様な人々との交流を通して「インクルーシブとは何か」を考える絶好のきっかけになりました。



11月17日(月)～11月28日(金) 西宮夙川キャンパス

“染めて縫って100人のタペストリー”を西宮夙川キャンパスで展示

建築&芸術学部 今福ゼミ生が、病院に入通院している子どもたちと共同で制作した作品を西宮夙川キャンパスで展示しました。この作品は、子どもたち、ゼミ生、その他制作参加者合わせて約100名の人々が関わったことから「染めて縫って100人のタペストリー」と命名され、9月にイタリアパビリオン内で実施された「HOSPITAL ART PROJECT展」にも展示されました。



【NST(栄養サポートチーム)クラブ活動】口腔ケア実習体験

ー 大学2学部(健康栄養学部・国際看護学部)と短大1学科(歯科衛生学科)が連携し、専門職の視点を体感ー

2025年10月13日(月)、本学で活動するNSTクラブが歯科衛生士の養成を行う大手前短期大学・歯科衛生学科の坂本由紀子講師を招き、口腔ケアの重要性に関する講義と実習を実施。歯科衛生士としてNSTの一員として活躍された現場での体験談を交えた講義は、学生たちにとって大変興味深い学びの時間となりました。実習では、「術

者」「患者」「補助者」の3つの役割を交代で体験。口腔ケアの技術とその重要性など、病院現場を想定した実践的な内容を身をもって学び、それぞれの専門性を活かしながら学び合う非常に貴重な取り組みとなりました。職種の垣根を越えた学びの場が、今後のチーム医療の現場での協働に活かされることが期待されます。



＼さまざまな企画で精力的に活動中!!／

2025年6月にNSTクラブ発足以降、これまでに

- ・『専門看護師と考える急性・重症患者の栄養管理』
- ・『“食べる”を支える ～栄養×看護で学ぶ摂食嚥下～』
- ・兵庫医科大学病院の栄養カンファレンス見学
- ・在宅療養者を支える栄養管理

など数多くの企画を実施しています！

今後もNSTクラブでは、多職種連携をテーマとした学びの機会を積極的に展開していく予定です。

第6回 関西北前船研究交流セミナーに参加

2025年11月9日(日)、兵庫県たつの市室津漁港で開催された「第6回 関西北前船研究交流セミナー」に、国際日本学部 尾崎ゼミ(日本近代史)と現代社会学部 海老ゼミ(観光・地域マネジメント)の学生が参加しました。「第4回室津ふるさと祭り」には海老ゼミ生がブースを出店。尾崎ゼミ生はミュージアムトーク「室津History」を開催し、サブタイトルである～室津の魅力を歴史から再発見～をテーマに現地での取材経験も踏まえてそれぞれが発表し、参加者からはとてもよく理解できる内容だと評価いただきました。本学の学びの特徴であるクロスオーバー(歴史と観光)を披露することができました。



【国際交流】第一回オープンバッジ表彰式を実施

2025年10月2日(木)、「2025年度オープンバッジ表彰式」を、西宮夙川キャンパスCELLフォーラムで開催。大手前大学では、2025年度より本学独自の評価基準で評定認定する「キャンパス国際交流活躍サーティフィケート」制度を導入。異文化理解を深め、国際人としてコミュニケーション能力や語学力を備え、かつ研修プログラムを修了した学生には、成長の証として「オープンバッジ」が発行されます。今回、記念すべき第一期として所定のポイントを獲得した学生4名に、平野光俊学長から証明書と記念品が手渡されました。バッジを手にする学生が増え、キャンパスがこれまで以上にダイバーシティ&インクルージョンとなるよう、学生みなさんの国際交流の活躍を期待しています。



大手前短期大学

「ワンデーウォーキング」にて運営ボランティア

2025年11月15日(土)、「伊丹を歩こう!ワンデーウォーキング」(主催:いたみアピールプラン推進協議会、伊丹市)に、本学の地域連携活動および地域貢献実習授業から学生21名と教員2名(藤本幹也教授、神殿織江准教授)がボランティアスタッフとして参加しました。伊丹の再発見をテーマに市内の名所6か所に設けられたチェックポイントを巡り約10kmのコースを散策。学生ボランティアは、7つのチェックポイントに分かれ、クイズキーワードの案内や要所でのウォーキングルートの説明、ジャンケンゲーム、誘導等を担当しました。また、11月25日(火)には学内で成果発表会を行い、参加学生たちは貢献できた喜びや市民の方々とのコミュニケーションの楽しさ、積極的に行動できた達成感などを発表しました。



大手前大学通信教育部

通信制大学初、登録実践研修機関・登録日本語教員養成機関として登録

本学は、2024年度第2回の登録において登録実践研修機関及び登録日本語教員養成機関としての申請を文部科学省に行い、2025年5月30日(金)に通信制大学としては初めて、文部科学大臣の登録を受けました。これにより、2026年度以降に入学し、「登録日本語教員養成・実践研修課程」を修了した学生は、日本語教員試験(基礎試験)及び実践研修が免除となり、日本語教員試験(応用試験)に合格した上で手続きをすることで、登録日本語教員の資格を取得することができます※。なお、2025年度以前の本学の「日本語教員養成課程」においては、必須の教育内容50項目に対応した日本語教員養成課程(Cルート)及び平成12年報告に対応した日本語教員養成課程(D-1ルート)について、それぞれの経過措置に係る申請を行い、文部科学省において審査基準を満たすことが確認されており、当該課程の修了者は、日本語教員試験(基礎試験)及び実践研修が免除となり、所定の試験に合格した上で手続きをすることで、登録日本語教員の資格を取得することができます。

※令和7(2025)年度以前入学者とはカリキュラムが異なります。

この制度により、日本語教育の現場ではどのような変化が起きているのか。これからの時代の日本語教育と日本語教師について現場で活躍される先生方と学生さんを交えて座談会を実施しました。詳しくはこちらから！



大手前学園 西宮夙川キャンパス新EX棟(仮称)増築工事起工式を実施

大手前学園では2027年度の新学部(仮称 情報学部)開設に向けて申請手続きを進めるに伴い、西宮夙川キャンパスの学舎施設の拡充を準備しており、11月12日に学舎の増築工事の起工式を執り行いました。岩崎敏雄西宮市 副市長、元辻典典西宮商工会議所 中小企業相談所 所長をお招きし、設計、施工会社の関係者や学園関係者を合わせ約60人が出席しました。斎主には、須佐之男神社(西宮市郷見町)の神職をお招きし、新築工事の無事と安全を祈願しました。なお、新EX棟の概要は右記の通りです。

1. 工事名称: (仮称)大手前学園西宮夙川キャンパス新EX棟増築工事
2. 施 主: 学校法人大手前学園
3. 設計監理: 株式会社日建設計
4. 施 工: 西松建設株式会社
5. 工事場所: 西宮市御茶家所町6-42
6. 工事期間: 2025年11月1日～2027年5月31日(予定)
7. 工事概要: 構造階数/鉄筋コンクリート造・地下1階、地上3階
建築面積/559.66㎡ 延床面積 /1,835.61㎡



キャンパス名を変更します

2026年4月1日付で、さくら夙川キャンパス、大阪大手前キャンパスの名称を以下のとおり変更いたします。

さくら夙川キャンパス ▶ **西宮夙川キャンパス**

大阪大手前キャンパス ▶ **大阪城キャンパス**

地名(西宮)やランドマーク(大阪城)を記したキャンパス名にすることにより立地場所がわかりやすくなることから、キャンパスライフがよりイメージしやすくなり、大学・短期大学のブランドイメージ向上につながることが期待されます。

※本誌の発行は3月ですが、新キャンパス名の表記にしております。

募金ご協力をお願い

大手前学園創立80周年記念事業募金

皆さまのご支援をもちまして、2026年に大手前学園は創立80周年、大手前大学は創立60周年、大手前短期大学は75周年を迎えます。

この記念すべき節目に記念事業として「教育・研究・学生活動の支援事業」「施設・整備の環境整備事業」「地域及び社会貢献事業」などを、順次実施する予定です。また、記念事業の一環として「在学生の奨学資金およびキャンパス整備資金の調達」のために記念事業募金の募集を開始しております。在学生の学生生活がさらに充実した日々となるように教育環境整備を進めるためには、より多くの方々からの深いご理解と力強いご支援が大きな支えとなります。

この趣旨にご賛同いただき皆さまの温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●募集要項

1. 募金の名称	大手前学園創立80周年記念事業募金
2. 募金の目的	大手前学園奨学資金の調達 キャンパス整備資金の調達
3. 募金目標額	1.5億円
4. 募集の期間	2024年10月～2028年3月
5. 募金の種類	個人及び法人 個人・・・1口 5千円 法人・・・1口 5万円
6. 募集対象	在学生の保護者、教職員、同窓生、 学園関係者、団体・法人、一般有志など

申込・払込方法

① インターネットからのご寄付

大手前学園のホームページからお申込みいただくと、クレジットカード決済、コンビニ決済、Pay-Easy決済がご利用いただけます。大手前学園創立80周年記念事業募金ホームページよりお申し込みください。

大手前学園寄付サイト



② 振込用紙によるご寄付

振込通知書※に必要事項をご記入いただき、金融機関にてお振込みください。なお、次の指定金融機関をご利用いただきますと、手数料は学園が負担いたします。

指定金融機関：三井住友銀行、三菱UFJ銀行、ゆうちょ銀行

※振込通知書は下記事務局にお問い合わせください

【募金実績報告】 大手前学園創立80周年記念事業募金 2026年1月末実績 **379件 / 42,148,000円**

寄付金減免税措置について

大手前学園にご寄付いただいた場合、減免税措置(寄付金控除)が受けられます。

●個人からのご寄付

寄付者の皆様は「税額控除制度」と「所得税控除制度」のいずれかのメリットの大きい方を選択して確定申告を行うことで減免税措置を受けることができます。

税額控除制度

(年間の寄付金合計額※1－2千円)×40%＝寄付金控除額※2

計算式で出た寄付金控除額を所得税額から控除

※1 年間総所得金額等の40%を限度とする ※2 所得税額の25%を限度とする

所得税控除制度

(年間の寄付金合計額※1－2千円)＝寄付金控除額

計算式で出た寄付金控除額を課税所得金額から控除

※1 年間総所得金額等の40%を限度とする

遺贈によるご寄付のご案内

大手前学園では、一般篤志家の方が所有されている資産の一部を、遺贈(遺言による寄付)による寄付として受け入れる制度を信託銀行と連携してご紹介しております。受取人として大手前学園を指定していただくことで学園の教育・研究活動の一層の充実発展に、ご遺産をお役立ていただくことができます。ぜひともご検討ください。

その他の寄付

- ASEAN留学生学修サポート募金
- 西宮市のふるさと納税制度を活用した大学連携事業「さとふるクラウドファンディング」
- 古本募金
- 奨学寄附金

●お問い合わせ

学校法人大手前学園 法人本部財務部／創立80周年記念事業事務局

西宮市御茶家所町6-42 TEL:0798-32-7560 Mail:shoujin@otemae.ac.jp

公式SNSにて最新情報を随時配信中！



大手前チャンネル
大手前大学・
大手前短期大学



otemae_univ
大手前大学



大手前大学 /
大手前短期大学



大手前大学
@otemae_univ



大手前短期大学
@otemae_college

